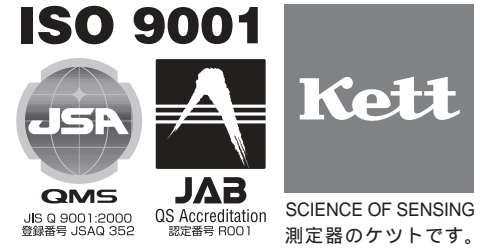


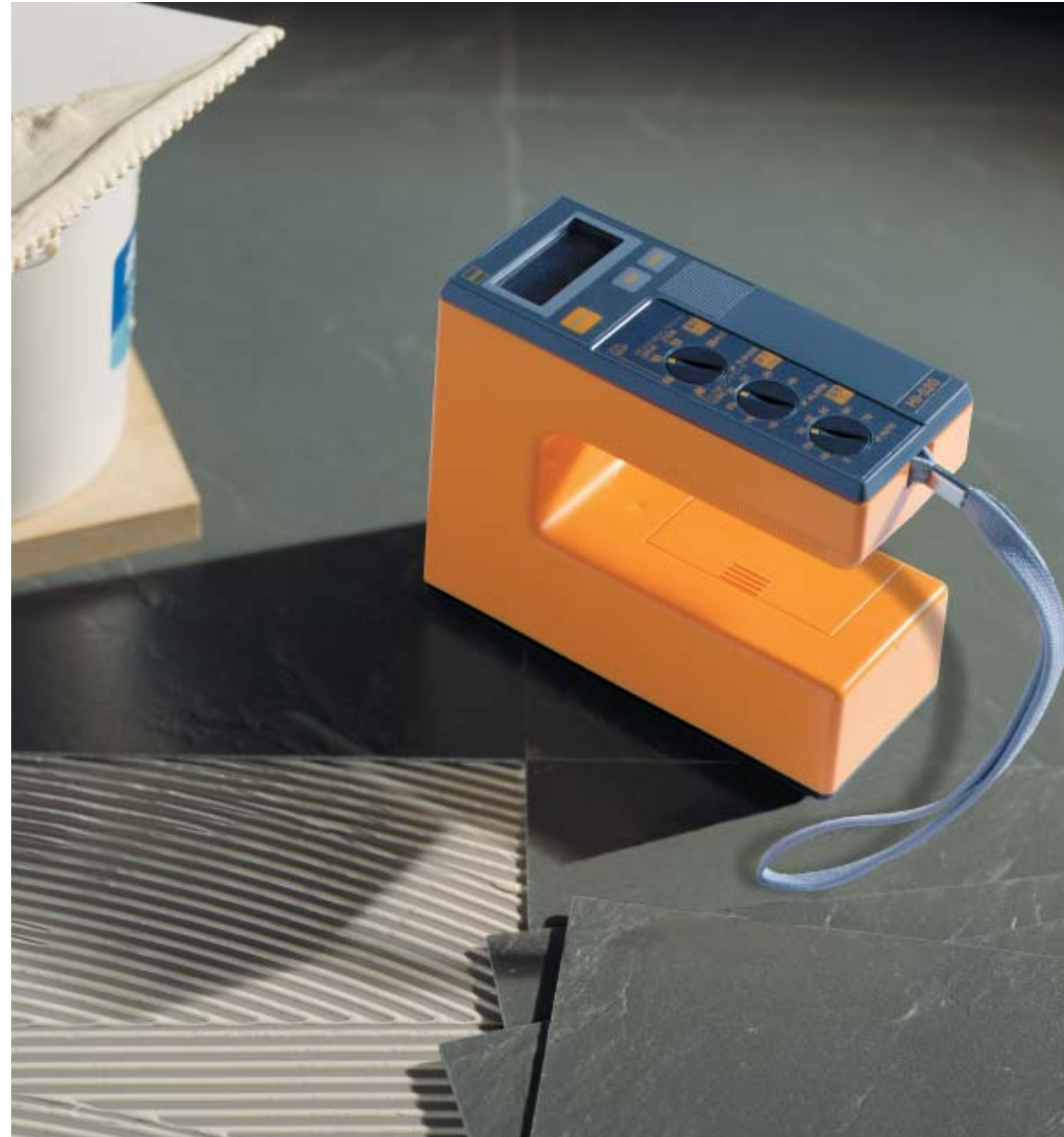


仕様	HI-520
測定方式	高周波容量式(20MHz)
測定対象	人工軽量骨材コンクリート・石膏ボード・モルタル・コンクリート・ALCモルタル
測定範囲	人工軽量骨材コンクリート 0 ~ 23% 石膏ボード 0 ~ 50% モルタル 0 ~ 15% コンクリート 0 ~ 12% ALCモルタル 0 ~ 100%
補正機能	厚さ 10~40mm 温度 自動(0~40℃)、手動(0~70℃)
その他機能	アラーム機能:設定値以上の水分値のとき、ブザーにて告知。 ホールド機能:表示値をホールド
測定精度	コンクリート・モルタル±0.5%
表示方法	デジタル(LCD、表示最小桁0.1%)
電源	電池9V 6LR61(006Pアルカリ)×1
寸法	56(W)×130(D)×110(H)mm
質量	約0.3Kg(電池含まず)
付属品	電池9V 6LR61(006Pアルカリ)、ソフトケース、トリマー用ドライバー
<p>本器の開発にあたっては、北海道大学ならびに北海道建築指導センター、ALC下地吹付工法委員会などのご協力をいただきました。</p> <p>PAT.No.1743621 1771523 (HI-520と同一回路を採用する機器で取得した特許)</p>	

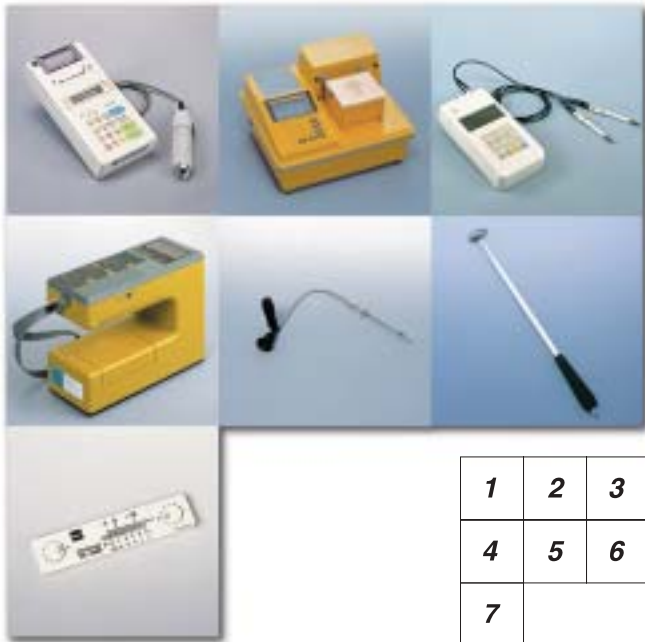


HI-520

コンクリート・モルタル・ALC水分計



建築用測定機器シリーズ



- 塩分濃度計 AG-100
(財)日本国土開発技術研究センター評価製品、「技術評価コ塩測第871201」
測定対象:各種水溶液、生コンクリート、細骨材
測定範囲:0.001%~1.5%(Cl⁻溶液濃度)
- 生コン水分計 HI-300/生コン・砂水分計 HI-330
コンクリート工学年次論文発表
測定対象:モルタル(生コンをウェットスクリーニングしたもの)、細骨材
測定範囲:モルタル20~40%(体積水分率)、細骨材15%以下(表面水率)
- コンクリート・モルタル水分計 HI-800
建設省建築研究所「官民連帯共同研究 外装材の補修、改修技術の開発」による開発製品
測定対象:コンクリート、モルタル
測定範囲:コンクリート0~10%、モルタル0~10%
- 木材水分計 HM-520
(財)日本住宅木材技術センター認定器
測定対象:木材、合板
測定範囲:2~150%(ただし、比重・樹種により異なる)
- 建研式コンクリート・チェッカー TN-110
「建設省官民連帯共同研究」による開発製品
測定対象:コンクリートの内部状況
測定範囲:深さ100mm
- ツウウェイハンマー TZ-200
検査対象:コンクリート、タイルの浮き
検査方法:打音
- コンクリートひび割れゲージ CMゲージ
測定対象:コンクリートのクラック挙動
測定範囲:-5~+19mm

1	2	3
4	5	6
7		

	株式会社ケット科学研究所 東京本社 東京都大田区南馬込1-8-1 〒143-8507 TEL(03)3776-1111 FAX(03)3772-3001 大阪支店 大阪市東淀川区東中島4-4-10 〒533-0033 TEL(06)6323-4581 FAX(06)6323-4585 札幌営業所 札幌市西区八軒一条西3-1-1 〒063-0841 TEL(011)611-9441 FAX(011)631-9866 仙台営業所 仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル 〒980-0802 TEL(022)215-6806 FAX(022)215-6809 名古屋営業所 名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル 〒450-0002 TEL(052)551-2629 FAX(052)561-5677 九州営業所 佐賀県鳥栖市布津原町14-1 布津原ビル 〒841-0053 TEL(0942)84-9011 FAX(0942)84-9012	ご用命は 株式会社 佐藤商事 SATO SHOUJI INC. 〒211-0063 川崎市中原区小杉町 1-403 武蔵小杉タワープレイス 5階 (044) 738-0622 FAX: 044-738-0623 http://www.ureruzo.com http://satotech.com
	この商品へのお問い合わせは上記、またはインターネットのメールボックスへお願いいたします。 URL: http://www.kett.co.jp/ E-mail: sales@kett.co.jp 製品改良のため、仕様や外観の一部を予告なく変更することがあります。また、製品の色調は印刷のため実物とは異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。 0505-KA-0301-010K	

HI-520

コンクリート・モルタル・ALC水分計

下地が乾かないうちに、上塗りやPタイルの床張り、クロス張り、防水施工などを行うと、変色やはく離などが起こるおそれがあります。このような問題は、水分計を用いて適切な乾燥度であることを確認してから施工すれば防げます。

HI-520は、本体と検出部を一体化したハンディタイプの水分計で、人工軽量骨材コンクリート、石膏ボード、モルタル、コンクリート、ALCなどの水分測定ができます。ダイヤルを測定対象物に合わせておけば、測定物に押し当てるだけで、水分を直接デジタル表示しますし、アラーム機能やホールド機能など各種の機能も備えています。コンクリート建材製造業、防水工事業、塗装業、建設会社、住宅メーカー、工務店などの建設・土木業界での水分管理用機器として広くご利用いただけます。

手堅い仕事に手放せない道具、HI-520。

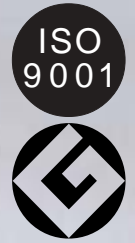


(ほぼ実物大です、重さは電池を含み333gです)

選択ダイヤルの省略文字、LWCは(Artificia Light Weight Aggregate Concrete)で人工軽量骨材コンクリート、GYPIは(Gypsum Board)で石膏ボード、MORは(Mortar)でモルタル、CONは(Concrete)でコンクリート、ALCIは(Autoclaved Lightweight Concrete)を表現しています。

手堅い仕事をします。

コンクリート・モルタルなどの水分を簡単に測ります。



HI-520は品質システムの国際規格、ISO9001認証取得(審査登録)の対象製品です。

通商産業省選定グッドデザイン商品。デザインおよび機能・品質・安全性などが優秀であると評価されました。



小型・軽量のハンディタイプです。

操作は、測定対象に本器を軽く押し当てるだけなので、現場を選ばずいつでも簡単に測定できます。

ダイヤルひとつで各種材料の測定が可能です。

測定対象の選択はダイヤルで人工軽量骨材コンクリート、石膏ボード、モルタル、コンクリート、ALCにセットするだけです。

各種機能を装備しています。

設定値以上の水分を検出するとブザーで知らせるアラーム機能や、測定値をそのまま表示し続けるホールド機能付きです。

温度補正機能と厚さ補正機能もダイヤルひとつです。

温度補正は自動補正と、ダイヤル設定による手動補正が可能。さらに、より正確な測定のための厚さ補正ダイヤルも装備。

D.MODEを使えば、特殊な材料の水分測定もできます。

材料の水分とD.MODE目盛の関係式を求めることによって、上記5種類以外の材料の水分測定も可能です。

